



Subaru

男声合唱団

ニュース No.296

‘11. 04. 12

「五月の風コンサート」準備万端で！

○4月17日（日）から暗譜で

○参加協力券 700

今日は追加の強化レッスン…4月3日（日）…

□来月の「五月の風コンサート」へ向けて今月から第一日曜日も強化レッスンに追加されました。その第一日曜日の今日、4月3日（日）は、奥村さんの体操、檀先生のヴォイストレーニングに始まり、檀先生の指揮、静さんのピアノで「聞け」、つづいて本並先生の指揮で「死んだ男の残したものは」、「還らぬ若人」、「なぜ」、「ねがい」、「百万本のバラ」、休憩の後、「フィンランディア」「シルクロード」「落葉松」、「しあわせは空の上に」をレッスンしました。出席は33名でした。

□4月17日（日）から暗譜ですが、**早めに暗譜を仕上げて、指揮をみて曲を仕上げていきましょう**。楽譜にくぎづけで仕上げがままならないと、「掲示板」の警鐘のとおり、聴衆に失礼ですぞ！

□参加協力券の入金が、4月3日現在、たったの183枚、このままでは客席はガラガラ。せっかく練習をかさねてステージで訴える張り合いがありません。この際、団員各自が**気合を入れて拡大し700まで持って行きましょう**。みんなで「團結・協力！」。

初の「国内コンサート」6月19日（日）14時～も合わせて準備しましょう

□プログラムはソロ22名（模範演奏含む）小編成4組です。初の試み、楽しみです。

□山本直一さんがこの企画の世話役、静さんは、ピアノを一人で引き受けていただきます。有難うございます。ピアノ譜が未提出の方は至急。



イタリアまで行ってゴンドラの写真を撮るのは大変なので、ここ天保山でお茶を濁す

「いざや君これもゴンドラ個室です」

西島さんの写真遊び